

# 猪苗代町小規模附属物長寿命化修繕計画

## Ⅱ 消 雪 施 設 編



令和2年3月策定

猪 苗 代 町

## Ⅱ 消 雪 施 設 編

# 目 次

<u>第 1 対象施設</u>	・ ・ P. 1
<u>第 2 消雪施設の現状と課題</u>	・ ・ P. 1
1 猪苗代町の積雪・降雪状況	
(1) 町道管理延長と積寒指定路線延長	
(2) 過去 5 ヶ年の積雪深	
2 猪苗代町の消雪施設の現状	
(1) 消雪施設管理延長等	
<u>第 3 消雪施設の適切な維持管理に向けた方針</u>	・ ・ P. 2
1 消雪施設管理の基本方針	
2 修繕計画の優先順位度付け	
<u>第 4 計画期間</u>	・ ・ P. 3
<u>第 5 対策内容と実施期間</u>	・ ・ P. 3
<u>参考資料 位置図(①～⑤)</u>	・ ・ P. 5

## 第1 対象施設

この計画の対象とする小規模附属物は、猪苗代町で管理する道路法上の道路に設置されている消雪施設（散水消雪施設「井戸、ポンプ、制御盤、散水消雪パイプ」及び流雪溝）とします。

## 第2 消雪施設の現状と課題

### 1 猪苗代町の積雪・降雪状況

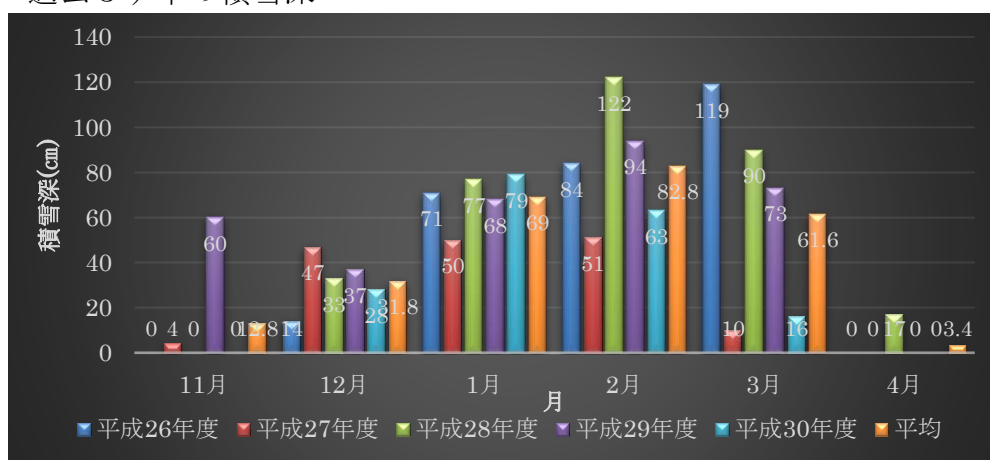
猪苗代町は全域が福島県における積雪寒冷地域に指定されており、雪寒指定路線においては町管理道路実延長 232.4km のうち、約 52.4% を占める 121.7km が指定されています。

当該指定道路は冬期間における道路交通の安全性を確保し、地域産業経済活動に寄与するうえで重要な路線であり、更なる雪害対策とこれまで整備してきた消雪施設の老朽化に伴う長寿命化対策が必要不可欠な状況となっています。

#### (1) 町道管理延長と積寒指定路線延長

道路区分	管理延長「実延長」	雪寒指定路線延長	指定率
町道	232.4km	121.7km	52.4%

#### (2) 過去5ヶ年の積雪深



### 2 猪苗代町の消雪施設の現状

猪苗代町での雪対策については、除雪ドーザー、ロータリー除雪車による機械除雪を中心としています。中心市街地等人家連担の路線については、散水消雪施設を設置し、機械除雪と併用にて対応しています。

町道に設置されている散水消雪施設の多くは、国・県道の附属施設として整備され、新たな国・県道の整備に伴い町に譲与されたものであり、整備後30年以上が経過しています。

これら散水消雪施設は、老朽化によるポンプの機能低下やパイプ、井戸等の損傷が著しく、早急な修繕や更新が求められています。

また、散水消雪施設のみでは処理しきれない中心市街地においては、通学路として指定されている歩道部における通行の安全確保の観点から、新たに流雪溝の整備も求められています。

#### (1) 消雪施設管理延長等

散水消雪施設		流雪溝	備 考
管理施設延長	管理 MP 個数		
6,046.5m	13 基	650.0 m	内整備済 281.0m(令和元年度末)



### 第3 消雪施設の適切な維持管理に向けた方針

#### 1 消雪施設管理の基本方針

猪苗代町が管理する消雪施設延長は約 6,046.5m を有しており、中心市街地や除雪困難箇所等における安全安心な交通確保のための重要な役割を担っています。

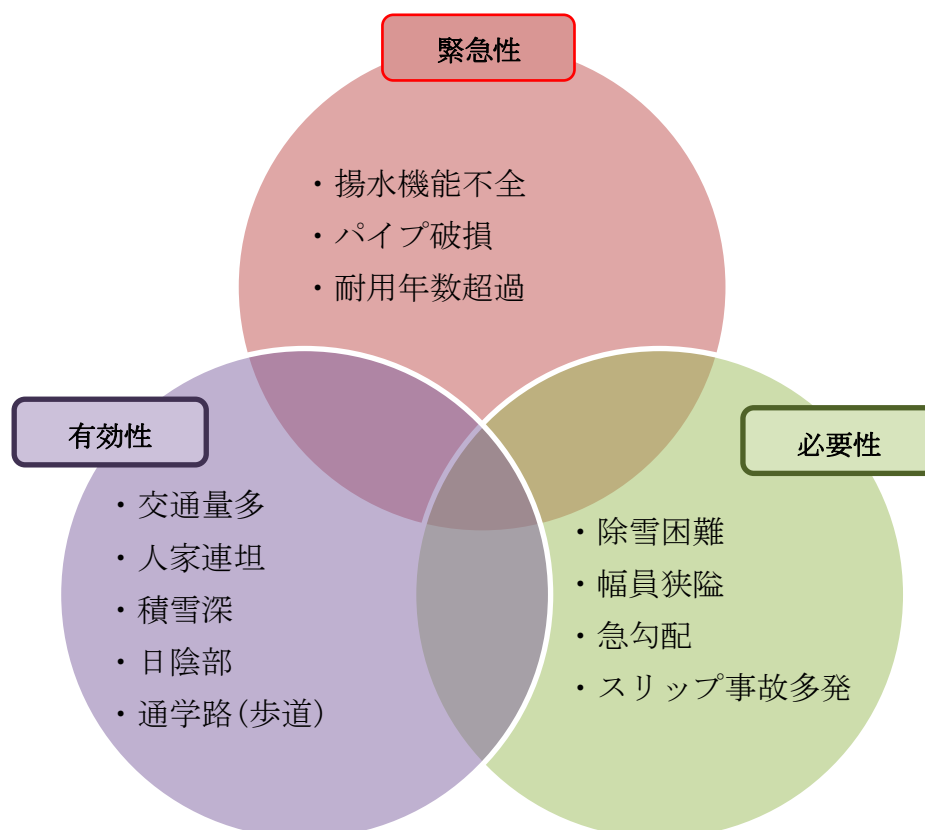
しかし、近年パイプの破損、ポンプの経年劣化、井戸の渇水等消雪施設の老朽化による機能不全が確認されており、計画的な修繕を行う必要が生じています。

このことから、町が管理する道路の劣化状況を常に把握し、消雪施設の異常に対して適切かつ迅速な処置を講じ、施設の適正な運用による安全安心な通行の確保はもとより、漏水による舗装劣化を事前に防ぐことによる道路の長寿命化や維持修繕に係るライフサイクルコストの縮減を図ることとします。

また、各施設の重要度や交通量を踏まえ、適切な優先順位を設定することで、効率的な補修を実施します。

## 2 修繕計画の優先順位付け

修繕の重要度について以下の観点から判断し、優先順位を設け修繕を実施します。



ただし、急に消雪パイプの水が出なくなるなど、施設の機能に変化が生じることから、毎年施設の機能を点検、確認し、早急な補修が必要と判断されたものから補修を実施します。

## 第4 計画期間

当該個別施設計画の計画期間は、令和2年～令和12年までの10年間とします。

## 第5 対策内容と実施期間

別紙「措置が必要な消雪施設箇所一覧」のとおり

別紙

■措置が必要な消雪施設箇所一覧

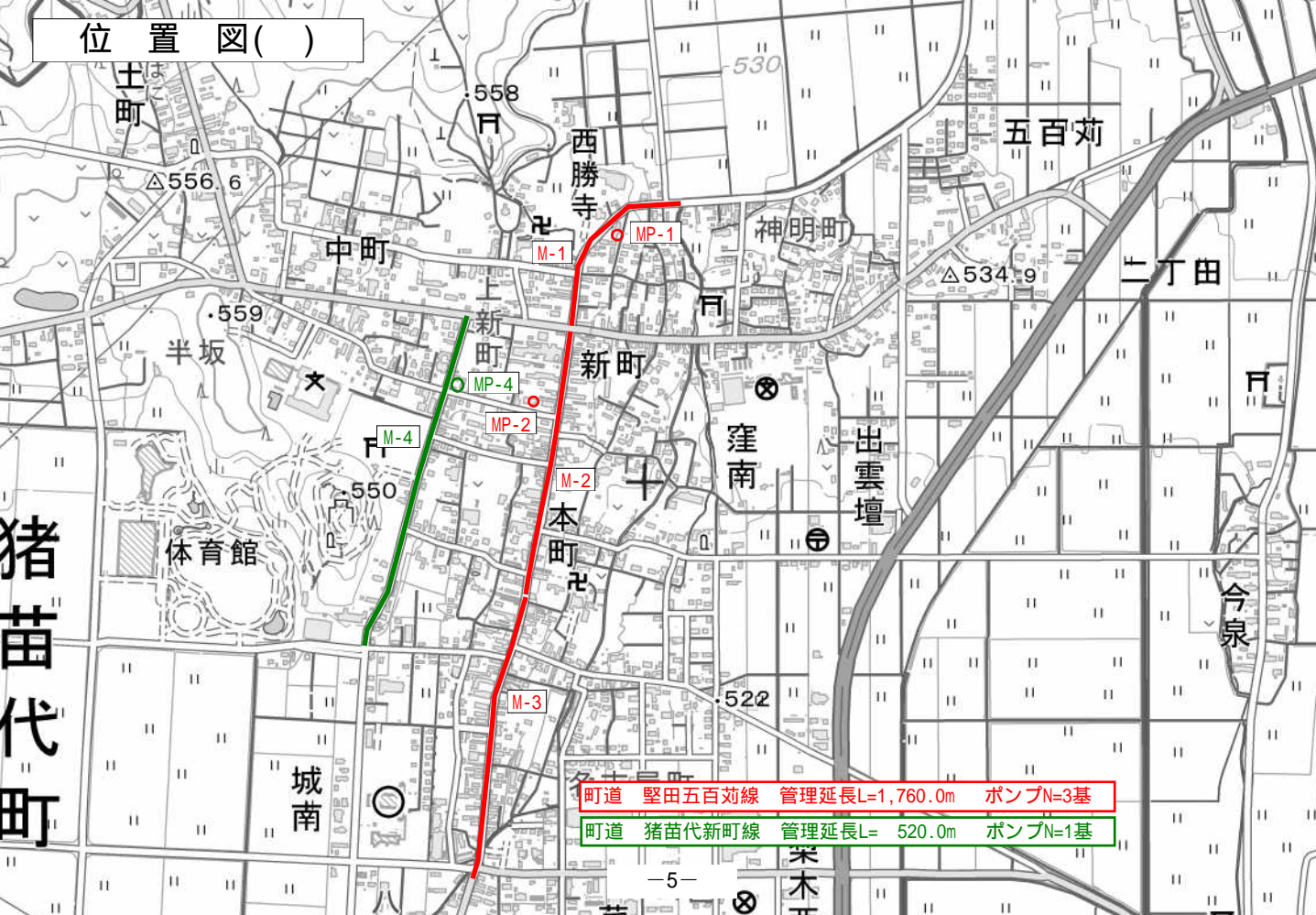
番号	路線名	施設区分	点検頻度	施 工 規 模 修 繕 予 定 年 次		備 考
①	町道猪苗代新町線	散水消雪	各年度	パイプ L=935.0m	ポンプ N=2 基	公適債
				各年度	令和3年度～ 2基(MP4)	
②	町道堅田五百荊線	散水消雪	各年度	パイプ L=2,391.5m	ポンプ N=3 基	公適債
				各年度	令和4年度～ 1基(MP2)	
③	町道幸野曲淵線	散水消雪	各年度	パイプ L=1,472.0m	ポンプ N=4 基	公適債
				各年度	令和5年度～ 1基(MP8)	
④	町道川桁停車場線	散水消雪	各年度	パイプ L=514.0m	ポンプ N=1 基	公適債
				各年度		
⑤	町道都沢中線	散水消雪	各年度	パイプ L=440.0m	ポンプ N=2 基	公適債
				各年度	令和6年度～ 1基(MP14)	
⑥	町道関脇線	散水消雪	各年度	パイプ L=654.0m	ポンプ N=1 基	公適債
				各年度	令和6年度～ 1基(MP15)	

。

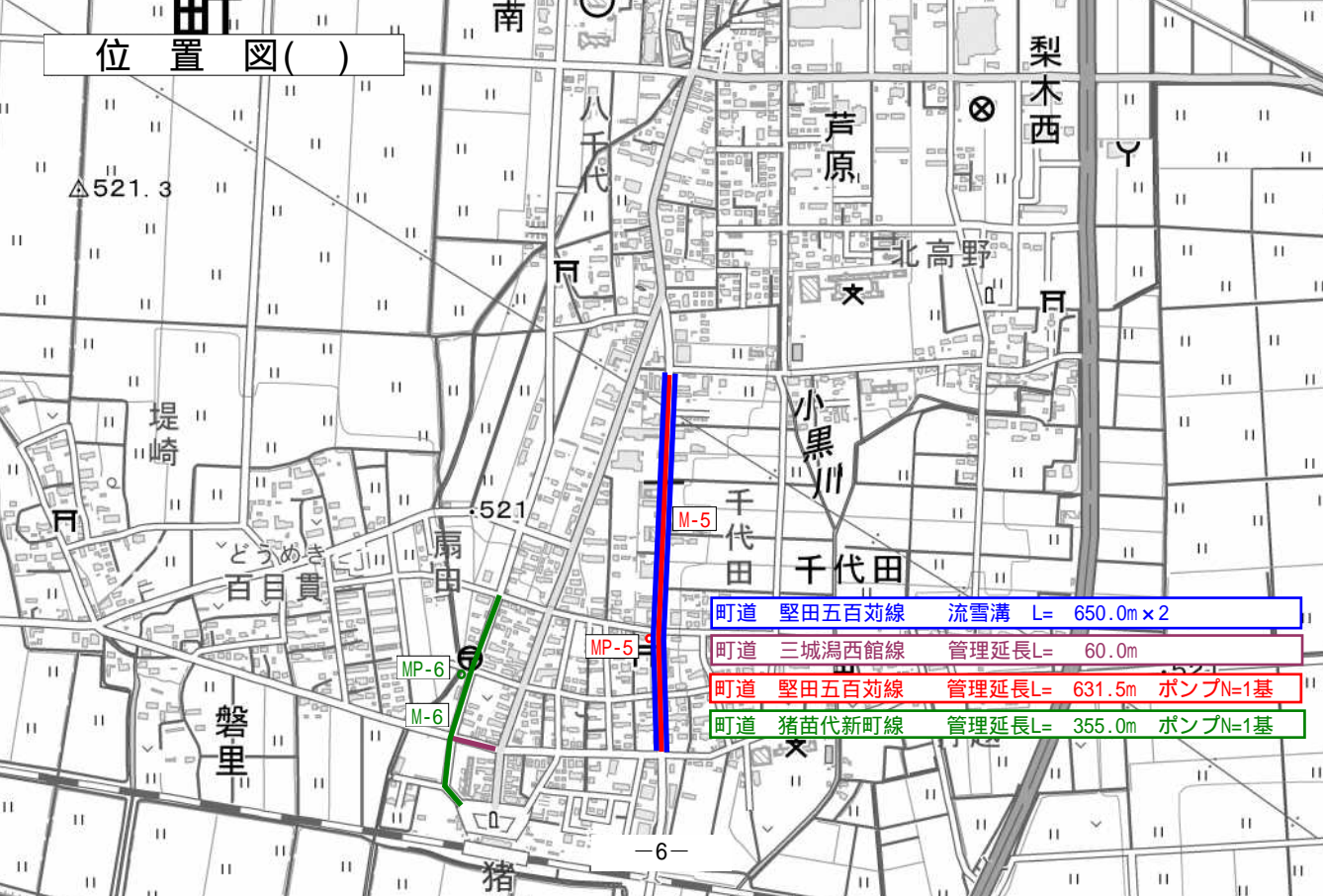
番号	路線名	施設区分	整備延長	R1 まで	R2	R3	R4	備 考
⑦	町道堅田五百荊線	流雪溝	650.0m	281.0m	100.0m	100.0m	169.0m	社総金 過疎債



猪苗代町



# 位置図( )

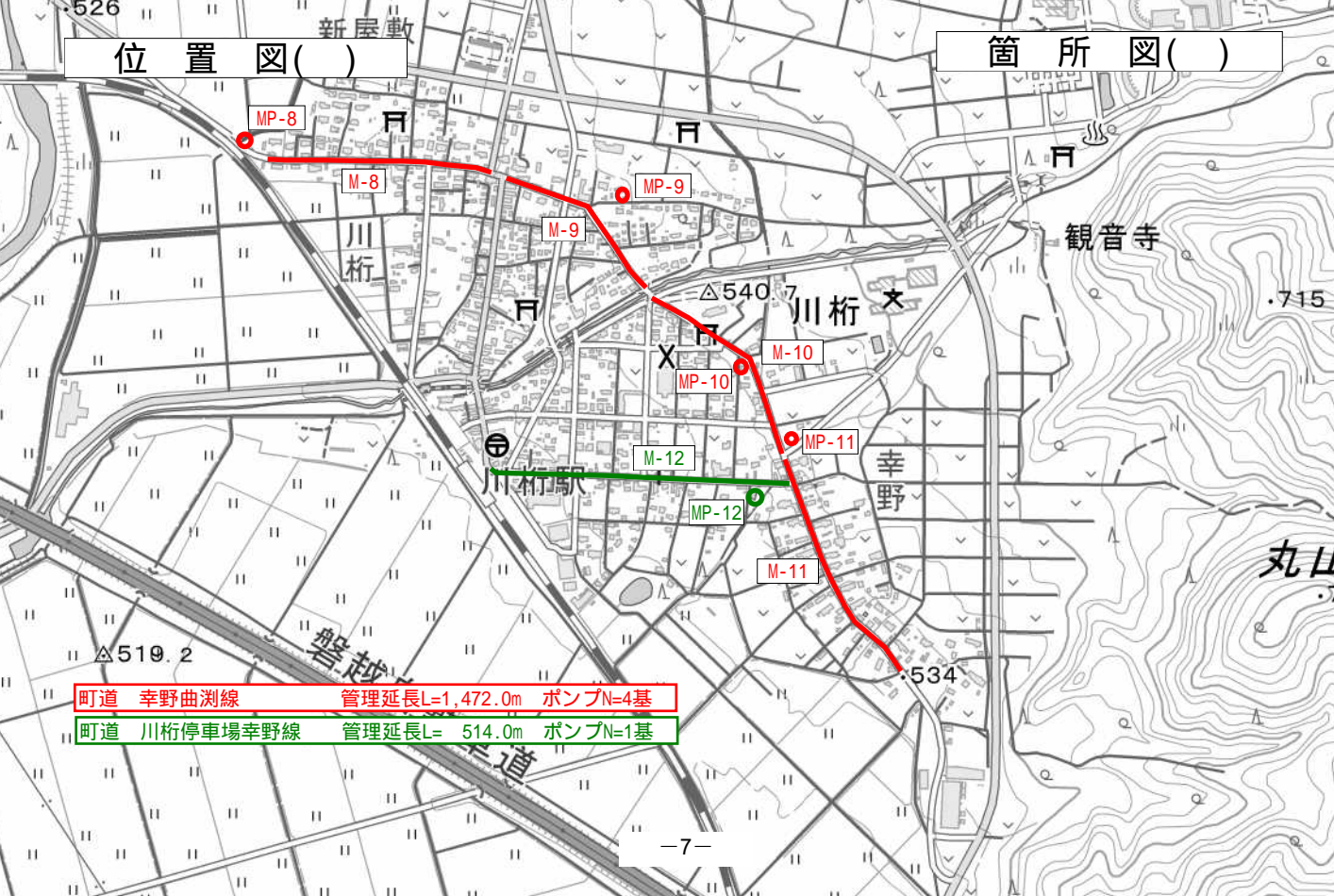


町道 堅田五百苅線	流雪溝	L= 650.0m×2
町道 三城潟西館線	管理延長L=	60.0m
町道 堅田五百苅線	管理延長L=	631.5m ポンプN=1基
町道 猪苗代新町線	管理延長L=	355.0m ポンプN=1基



## 位置図( )

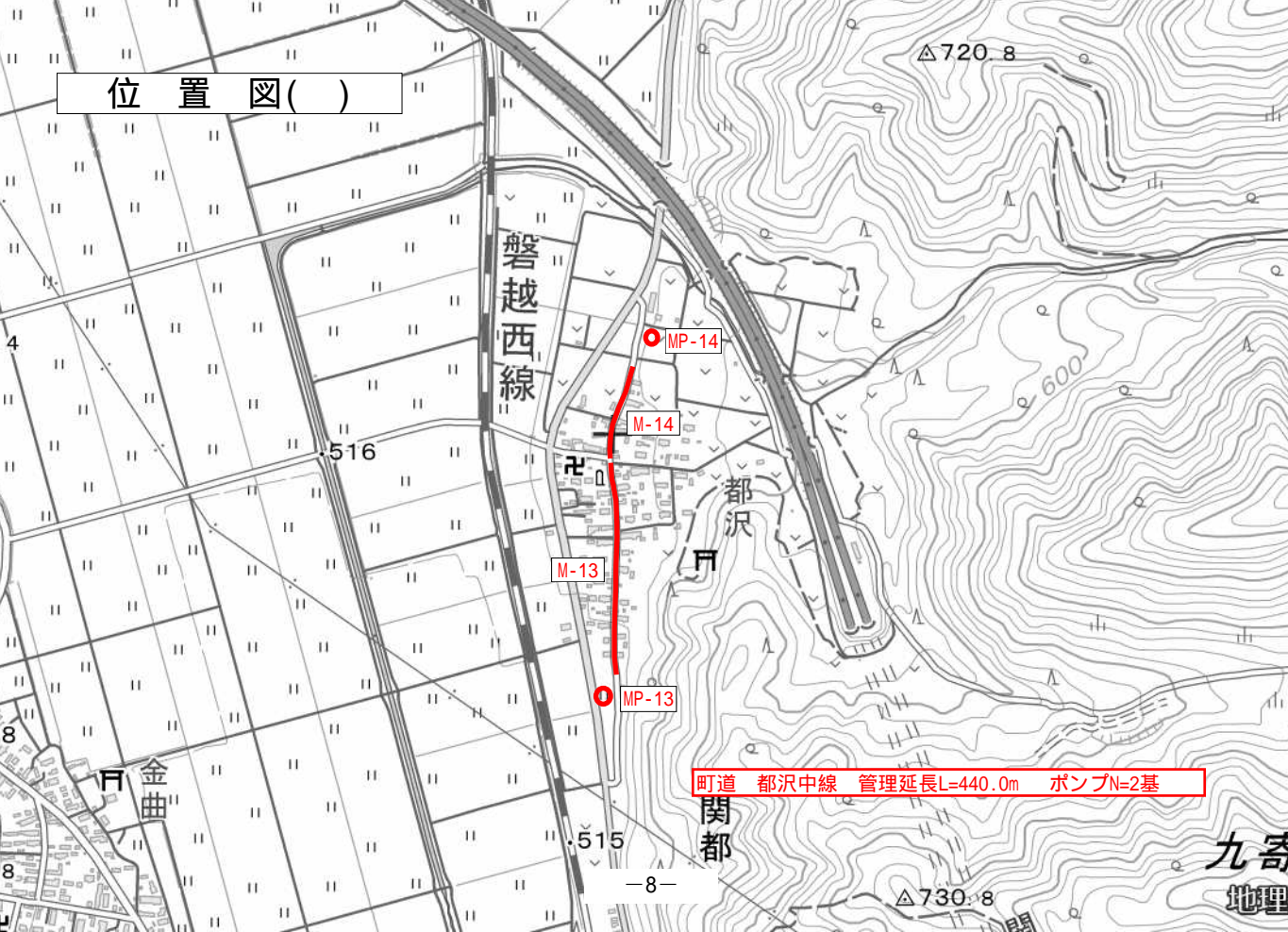
## 箇所図( )



町道 幸野曲渕線 管理延長L=1,472.0m ポンプN=4基

町道 川桁停車場幸野線 管理延長L= 514.0m ポンプN=1基

位置図( )



町道 都沢中線 管理延長L=440.0m ポンプN=2基



九奇山

・821

△730.8

関都  
トンネル

関都駅

関脇

M-15

MP-15

町道 関脇線 管理延長L=654.0m ポンプN=1基

壺下

位置図( )

△515.6

△514.8